

## 【解答例】

### 【問1】 ※順不同

- 障子やふすまで、部屋に取り入れる風の量を調整しやすい。
- 畳に座ることで、冬は暖かく夏は涼しく過ごせる。
- 軒(ひさし)が長く、強い日差しが直接家の中に差し込むのを防いでいる。
- 床を高くすることで、雨の多い季節でも湿気を感じにくくしている。

などのうち3つ

### 【問2】 ※順不同

工・オ

### 【問3】

- 日本は政治参画の分野のすべての項目でスコアが低いことから、女性の意見が政治に反映されにくいと考えられる。
- 経済参画の管理的職業従事者男女比のスコアが低いことから、意思決定の場面で女性の意向が反映されにくいと考えられる。

など

### 【問4】

(例1)

私は、「多様性がある方が、社会が強くなる」という筆者の考えに賛成である。なぜなら、本文にある通り、多様性が高まることによって、様々な立場の人へ配慮すること、互いに理解し合うことなどが可能になり、そこから持続発展可能な社会の実現を目指すことができるようになるからだ。

例えば、目標の 8「働きがいも経済成長も」の実現について考えてみる。先日、ホームレスの人の講演を聴く機会があった。それまで私は、ホームレスというと何となく怖い感じがして、あまり関わりを持ちたくないな、と思っていた。しかし、講演の中で、その人は雑誌を編集して売ることによって経済的な自立を目指していると聞いて、それまでの考え方が変わった気がした。どのような立場の人であっても「働きがい」は大切だし、先入観や偏見を捨てて、お互いを理解しようとするのが、みんなにとって「働きがい」のある社会の実現につながるのではないかと思ったからだ。(395字)

(例2)

私は、「多様性がある方が、社会が強くなる」という筆者の考えに反対である。なぜなら、「社会を強くする」ために設定した目標を、効率的に実現するためには、価値観や問題意識が一致している方がいいからだ。

例えば、目標の 16「平和と公正をすべての人に」の実現を考えてみる。連日、ニュースで流れている、ウクライナとロシアの問題をはじめ、世界各地において紛争は絶えることがない。そして、それに関わっている両方の国が、「自分たちは平和を目指している」「自分たちが正義だ」と主張している。このままでは目標の 16 は実現できないし、争いの絶えない社会は「強い社会」とは言えないだろうと思う。

紛争を解決するためには、例えば国連の改革を行い、一つの価値観のもと、強力で停戦を求めることができる組織にすることが必要だ。だから私は、強い社会を実現するためには、多様性よりも単一性が必要だと考える。(384字)